

① 環境委員会による地域清掃

日頃お世話になっている地域に感謝の気持ちを表し、環境美化に対する意識を高めるため、各クラス2名の有志と生徒会執行部の16名で「ご近所親衛隊」を結成し、メッセージを書いたボードを掲示したり、学区内をプラカードを持って環境美化を呼びかけながら回るとともに、大須商店街の方に協力を依頼して、ラミネートした環境美化のポスターを掲示したりするなど、美化意識を高める呼びかけを行った。

また、6月と12月の年2回、久屋大通公園や矢場公園など、全校生徒が参加をして、学区内の公園の清掃を行った。

② ペットボトル再生布による学級旗制作

体育祭に向けて、8月から有志による学級旗制作に取り組んだ。学級旗は各学級で構図を考え、学級旗作製実行委員を募り、白布の縫い作業、プロジェクターを使用しての下絵写し、色塗りを行った。

③ ペットボトルキャップ回収運動

前期、後期に生徒会執行部が呼びかけを行い、各学級に回収用コンテナを設置してペットボトルキャップ回収運動を行った。

(2) 活動の詳細

① 活動内容

※チェック事項1-2, 2-1に対応

ア. 活動分野 (複数選択可)

<input checked="" type="checkbox"/> 1. 環境	<input type="checkbox"/> 2. エネルギー	<input type="checkbox"/> 3. 防災	<input type="checkbox"/> 4. 生物多様性
<input type="checkbox"/> 5. 気候変動	<input type="checkbox"/> 6. 国際理解、文化多様性	<input type="checkbox"/> 7. 地域の伝統文化、文化遺産	<input checked="" type="checkbox"/> 8. 人権・平和
<input type="checkbox"/> 9. 健康・福祉	<input type="checkbox"/> 10. 食育	<input type="checkbox"/> 11. 持続可能な生産と消費	<input type="checkbox"/> 12. 貧困
<input type="checkbox"/> 13. エコパーク	<input type="checkbox"/> 14. ジオパーク	<input type="checkbox"/> 15. グローバルシチズンシップ教育 (GCED)	
<input type="checkbox"/> 16. ジェンダー平等	<input type="checkbox"/> 17. その他()		

イ. 活動を通して育みたい資質や能力 (複数選択可)

<input type="checkbox"/> 1. 批判的に考える力	<input type="checkbox"/> 2. 未来像を予測して計画を立てる力
<input type="checkbox"/> 3. 多面的、総合的に考える力	<input type="checkbox"/> 4. コミュニケーションを行う力
<input checked="" type="checkbox"/> 5. 他者と協力する態度	<input type="checkbox"/> 6. つながりを尊重する態度
<input checked="" type="checkbox"/> 7. 進んで参加する態度	
<input type="checkbox"/> 8. その他(自由記入)	

ウ. 活動時間 (複数選択可)

<input type="checkbox"/> 1. 教科の時間	<input checked="" type="checkbox"/> 2. 総合的な学習の時間
<input type="checkbox"/> 3. 特別活動等	<input type="checkbox"/> 4. クラブ活動
<input type="checkbox"/> 5. その他(自由記述)	

エ. 使用した教材（書籍、ウェブサイト、パンフレットなど具体名）

特になし

- ② ユネスコスクールとしての活動を各校の教育課程（指導計画）にどのように位置付けているか。指導内容を適切に定め、指導方法の工夫改善に努めているか。（200～300字程度）

※チェック事項 1-2, 1-3 に対応

持続可能な社会について考えさせるために、課題解決型の取り組みを行った。

- ③ 学校全体で組織的かつ継続的に活動に取り組める体制や環境をつくるため、どのような取組を行っているか。（200字程度）

※チェック事項 1-4 に対応

地域清掃や学級旗制作を学校行事として年間計画に入れて、学校全体で取り組む活動にしている。

- ④ ユネスコスクールとしての活動の質の向上のための学校活動の評価（内部/外部）の方法・具体的内容と、それによって明らかになった成果と課題。（200字程度）

※チェック事項 1-5 に対応

地域清掃や学級旗制作やペットボトル回収のごとに、生徒や教員に振り返りをさせた。その中で、活動をすることによって、地域に貢献できてよかったや、みんなで一生懸命に活できてよかった。という感想が多くあった。

- ⑤ ESD の推進拠点としての活動成果の発信方法・内容と、発信により得られた効果。(200字程度) ※チェック事項 2-2 に対応

地域清掃前に、学校でご近所親衛隊を編成して、学区の商店街に「町をきれいにしよう」というポスター貼りを行ったり、呼びかけを行った。また、行ったことについては、ホームページに載せたり、学年通信に載せたりした。

- ⑥ 学校以外の団体との協働・交流・ネットワーク形成(地域コミュニティ、大学、ESD活動支援センター、ESDコンソーシアムとの連携など)
(200字程度) ※チェック事項 2-3 に対応

特になし

- ⑦ 国内外のユネスコスクールとの交流・ネットワーク形成(200字程度) ※チェック事項 2-4 に対応

特になし

- ⑧ ユネスコスクールの活動による効果について、特筆すべき（特に強調したい）内容（例えば児童生徒、教員、カリキュラム・教授法、学校経営、地域・保護者との関係など様々な面でのポジティブな変化）（200字程度）
※チェック事項 2-5 に対応

特になし

(3) 平成 30 年度の活動計画（200～400字程度）

6月 6日（月）地域清掃

有志生徒が学区内の商店街を訪問してポスター掲示を依頼した。また、全校生徒が学区内の公園等へ出かけ、清掃活動を行った。

6月14日（火）～11月25日（金）エコキャップ運動

ペットボトルのキャップ回収運動を通して、支援が必要な世界の子どもたちについて知り、各国の現状を学習する。

9月 2日（金）～8日（木） 学級旗作製

資源回収されたペットボトルを再生利用した布を使用して学級旗を作製し、環境保護に対する意識を高めた。

12月 1日（木）地域清掃

6月に引き続き、学区内の公園等の清掃活動をおこなった。

12月 5日（月）人権についての生徒集会

人権やいじめについて、劇を交えながら発表を行い、人権に対しての理解を深め、いじめを許さないという意識を高めた。